

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無		電話	042(769)8239
担当部課名	経済部	農政	課	農地整備 係
事務事業名	各種農業団体補助金(諏訪森下用水組合運営事業補助金)		事業コード	31530

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第5節	都市農業の振興	~63 年度
施策名	第3施策	農地の保全と農業基盤の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

慣行水利権
-------

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
現在、諏訪森下地区では相模川の河床低下により、田への引水が自然形態では困難となったため、揚水ポンプを設置し取水を行なっている。このため、諏訪森下用水組合における揚水事業の運営費(電気料)の一部を助成し、用水の安定供給を図り、農業生産性の向上や経営基盤の安定化を促進するものである。また、水資源の有効利用を図るため新たな水循環・水環境の創出等を行ない、「農」と「市民」とのふれあいの場として基盤の整備を実施する。	諏訪森下用水組合 受益面積 14.3ha
	対象数 組合員 83名

(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
諏訪森下用水組合運営事業補助金 (揚水ポンプ電力料補助)  補助対象基本額(総電力料) 810,000円の1/6以内  ・総電力料1,045,364円に対し135,000円を助成	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次 年度~ 年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額				
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	0	0	0	0
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B:一部達成していない(100%> 80%)	
	C:達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由:

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A:適応している	理由: 安定した供給水は農業生産性の向上を図ると同時に水辺空間を育み、市民の身近なふれあいの場として、潤いや安らぎを与えている。また、自然や歴史的景観と融合した風景は、貴重なものとなっており、時代のニーズに合っている。
	B:一部適応していない	
	C:適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A:妥当である	理由: 水の安定供給は農業生産性の向上を果たすほか、水辺空間の創出により市民に潤いを与えている。このように農外効果による不特定多数のものが受益を得ている事業に対し用水組合と費用の分担を図っており、経済的である。
	B:一部妥当でない	
	C:妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが妥当か		
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由: 相模川の水を単に海へ流すのではなく、新たな水循環・水環境を創出し、水資源の有効活用を図ることが望まれている。生産性を重視した農業施策のみならず、自然環境保全の一環として、その役割を分担する。
	B:代替の可能性低い	
	C:代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A:満足できる	理由: 諏訪森下地区は小中学校の自然体験学習のフィールドとして利用されており、さらに、多自然型水路等を介して水とのふれあいや散策など、田園風景の中での市民の憩いの場として利用されており、満足度は高い。
	B:一部満足できない	
	C:満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A:有効である	理由: 生産性の向上をめざした本来の農業用水利の他、トンボ池の併設や、将来、小学生の体験学習田の開設などが計画されており、多種多様な用水の利用形態により、市民と農とのふれあいへと結びつくもので有効性は高い。
	B:一部有効である	
	C:有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> <p>水の安定供給と共に、多自然型水路への施設再整備を通し、更なる市民と農とのふれあいが見込まれる。</p>
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> <p>用水組合の経営不安を解消し、生産意欲を増大させ、稲作の安定化を図るためには経費の圧縮は困難である。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	農業を振興する上で、農家の経営不安を取り除き、生産意欲を引き出すことは極めて重要なことである。水の安定供給を通し、農業経営基盤を確保するために、市自らが経済的な支援を行い、その役割を担うものである。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点